

「臨時総会」開催

香川県商工会連合会

令和五年度事業計画を決定



県商工会連合会は、三月二十七日に臨時総会を開催し、令和五年度事業計画及び収支予算、県連会費賦課徴収方法など、六議案を可決した。

篠原会長は、開会挨拶として、原材料価格の高騰、コロナ関連融資の返済の本格化、インボイス制度など法改正への対応等、中小・小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しい。我々商工会は、地域の中小・小規模事業者にとって最も身近な経済団体として、より一層の伴走型支援や商工会の組織力強化に取り組むと述べた。また、ポストコロナを見据えた販路開拓支援の一環として、令和五年度も引き続き「ええもんフェスタ」を開催することとし、各商工会へ協力を依頼した。

また、寺嶋県商工労働部長は来賓挨拶の中で、日頃の事業者のニーズに沿った伴走型支援に加え、国・県の給付金の申請支援等、地域経済の推進役や地域住民の橋渡し役を担っている商工会に対し御礼の言葉があり、続いて、令和五年度に注力していく創業支援や企業誘致について協力依頼があった。その後、議長に香川副会長を選出し、議案審議に移った。

令和五年度事業計画では、「ポストコロナを見据えた事業者支援の強化」、「商工会の組織力の強化」を重点目標に掲げ、巡回訪問や窓口相談による伴走支援を推進し、地域経済の振興発展、県内中小・小規模事業者の経営力向上のため、各商工会をはじめ行政や関係機関と緊密な連携を図りながら、各種事業を積極的に推進していくことが決議された。



令和5年 4月14日 中小企業庁長官来会



中小企業庁角野長官が来会され、本会篠原会長と面談されました。

角野長官からは、中央情勢の説明や県内経済状況についての聞き取りがあり、篠原会長からは、経済対策や少子化対策などの各種要望を行いました。

新任職員紹介

4月1日付で、新たに4名の方が採用され、商工会職員としてのキャリアをスタートさせました。



- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 三豊市
経営指導員
谷口 哲志 | 土庄町
経営指導員
岡本万里奈 | 東かがわ市
経営支援員
水田 愛美 | 小豆島町
経営支援員
和木 勇篤 |
|-----------------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|

【左から順に】